

7月15日
(火)

感謝状贈呈と委嘱状伝達

—人権擁護委員への感謝状・委嘱状—

郡上市の人権擁護委員の感謝状贈呈および委嘱状伝達式が市役所で行われました。今回、退任された田代盛さん（大和町）には、法務大臣からの感謝状が贈呈され、新たに郡上市から推薦した木島清さん（大和町）に7月1日付けで法務大臣からの委嘱状が伝達されました。退任された田代さんは、6年間にわたって委員を務められました。日置市長は「田代さんには、長年、委員としての活躍にお礼を申し上げます。また、新しく委嘱された木島さんには地域の良き相談者となっていただきたい」と挨拶をしました。



◀退任された田代さん（中央）と委嘱状を受けた木島さん（右2人目）

まちのわだい



7月10日
(木)

60年にわたり林業に従事

—(公社)国土緑化推進機構 緑化功労者—



◀受賞された若山さん（右）

(公社)国土緑化推進機構より、緑化功労者として感謝状を授与された若山候清さん（大和町）が日置市長を訪れ、喜びの報告をされました。若山さんは、60年にわたり林業に従事され、積極的に間伐等の森林整備を行い、緑化推進活動を続けられています。また、中学校等の林業体験学習の講師をされ、森林の役割や森林整備の必要性を伝えられるなど、永年にわたり緑化運動に貢献し、その功績が顕著であったことが評価されました。若山さんは「これまで林業をやってきて、山を大切に手入れすれば必ず良い木が育つと確信した。受賞できたのはみなさんのおかげです」と、受賞の喜びを話されました。

8月4日
(月)

国の国際競技力向上に寄与

—文部科学省スポーツ功労団体表彰—

7月16日（水）に東京都で平成26年度のスポーツ功労団体表彰が行われ、(有)フッド（白鳥町）が下村文部科学大臣より表彰を受けました。それに伴い、8月4日（月）に代表の山田幸彦さんが日置市長に受賞報告をされました。

この表彰は、今年2月に行われたソチオリンピックの、メダリストらの所属先に贈られる賞で、(有)フッドはスノーボード男子ハーフパイプで、銅メダリストとなった平岡卓選手を長年にわたり支援されてきたことで受賞されました。



◀受賞の報告をされた山田さん（中央）

7月19日(土)
～20日(日)

初代グランプリが決定！

—全日本食品サンプルあ〜とグランプリin郡上—



◀初代グランプリに決まった中辻さん（中央）

食品サンプルアート作品の出来栄を競う「全日本食品サンプルあ〜とグランプリin郡上」が市総合文化センターで開会され、作品を八幡町市街地の計6ヵ所に分かれて展示し、審査が行われました。大人の部、小中学生の部と2部門で表彰があり初代大人の部グランプリには、中辻はるみさん（滋賀県）、小中学生の部グランプリは、近藤宏美さん（美濃加茂市）が選ばれました。作品は、9月7日（日）まで八幡町内の65店舗や観光施設で展示されています。

TOWN TOPICS

July ~ August

7月12日
(土)

安全な自力間伐を学ぶ

—清流の国ぎふ森林・環境税を活用—

NPO法人ウッズマン・ワークショップの水野雅夫さん(八幡町)を講師に迎えて「郡上の山主のための安全な自力間伐講習会」が開催され、受講者のみなさんは間伐の必要性やチェーンソーの扱い方などを学びました。山林所有者が間伐の知識や技術を習得することにより、山への関心が高まることが期待されます。



▲チェーンソーによる伐倒技術などを学びました

7月8日
(火)

どんな生き物がいるかな?

—田んぼの学習会と生き物調査—



▲農業用排水路に入って調査する児童たち

岐阜県郡上農林事務所は、将来を担う子どもたちに多様な生き物が生息する環境の大切さや、農業用施設の保全に理解を深めてもらおうと、川合小学校(八幡町)5年生19人を対象として「田んぼの学習会と生き物調査」を開催しました。今回はアブラハヤやサワガニなど13種、計約600匹の生き物が確認されました。

7月16日
(水)

朗読部門出場の抱負を語る

—全国高等学校総合文化祭放送部門出場激励—

第38回全国高等学校総合文化祭放送部門の朗読部門に出場する明宝気良の畑佐悠衣さん(関高校3年)が日置市長を訪れ、全国大会出場の抱負を語りました。畑佐さんは全国大会では、中村航さん(大垣市出身)の恋愛小説「100回泣くこと」を朗読されました。



▲全国大会への抱負を語る畑佐さん

7月16日
(水)

初の全国大会出場を決める!

—全日本レディースソフトボール大会出場—



▲大会への意欲を燃やす選手のみなさん

9月12日から秋田県由利本荘市ソフトボール場で開催される「第19回全日本レディースソフトボール大会」に出場する、郡上市在住のみなさんで結成されたソフトボールチーム「白鳥レディース」の激励会が市役所で行われました。

8月1日
(金)

「踊る木彫」3体を市に寄贈

—郡上おどりをモチーフにした木彫—

八幡町初納の木彫作家 須甲隆重さんが、郡上おどりをモチーフにした木彫作品を郡上市に寄贈されました。今回寄贈された木彫は、ヒノキとサワクルミが使用されており「日本一の踊りの町にふさわしい作品を生み出したい」という思いから浴衣姿の3人が生き生きと踊る様子が彫られています。



▲木彫作品を寄贈した須甲さん(右)

7月26日
(土)

優勝めざし真剣勝負

—第5回全日本女子相撲郡上大会—



▲熱戦が繰り広げられた相撲会場

郡上市相撲場(白鳥町)において「第5回全日本女子相撲郡上大会」(主催:全日本女子相撲連盟・岐阜県相撲連盟・郡上市相撲連盟)が開催されました。

今年は27都府県から163人の選手が参加して行われ、郡上市からも5人の児童生徒が出場し、好天に恵まれた中、優勝めざし熱戦が繰り広げられました。

8月1日(金)
～3日(日)

東京都港区の小学生と交流

—郡上市友好都市東京都港区—

郡上市と友好都市の東京都港区の子ども交流事業として、港区の小学4～6年生(赤坂小、青山小、青南小)71人が市内を訪れ、豊かな自然の中で遊びながら命や自然の大切さを学びました。児童は2泊3日で農家民泊やラフティング、郡上おどりを楽しみました。また、郡上おどりジュニアクラブや、八幡小学校の児童たちと交流会を行いました。



◀長良川でラフティングに夢中になる児童たち

8月1日
(金)

郡上のおどり切手を販売

—オリジナルフレーム切手「郡上のおどり」贈呈式—



◀日置市長(左)に贈呈する日本郵便(株)東海支社の中本薫副支社長(右)

日本郵便(株)東海支社(名古屋市)中本薫副支社長と関係者6人が市役所を訪れ、日置市長にオリジナルフレーム切手を贈呈しました。

郡上おどり、白鳥おどりはじめ、市内各地の名所や見所の52円切手が10枚1セットになっており、1,500円で市内の郵便局などで販売されています。

8月7日
(木)

大和南小36人が連吟を披露

—第27回薪能「くるす桜」—



◀稽古に励んでいた連吟を披露する児童たち

大和町牧の明建神社で今年も薪能「くるす桜」が奉納されました。連歌奉納に続いて大和南小学校5、6年生が連吟「くるす桜」を朗々と吟じ、能「天鼓」が演納されました。また、拝殿両脇のかがり火が燃え上がる中、狂言「蟹山伏」と仕舞に続いて「くるす桜」を行いました。

8月5日
(火)

子ども会がため池の除草作業

—農地・水・環境を守る会(上野・鷺見地区)—

農地・水・環境を守る会(代表:三島長年)と高鷺町上野・鷺見地区子ども会・保護者の26人が参加し、高鷺町上野高原ミズバショウため池の除草作業と、種から育てたミズバショウの苗の植付け作業を行いました。子どもたちは、どろんこになりながら、元気よく楽しく一生懸命草を抜き取ることができました。



◀どろんこになって一生懸命に草を抜き取る子どもたち

8月14日
(木)

みんなの夢・願いを込めて

—郡上長良川夢花火大会を開催—



「第23回郡上長良川夢花火」が市役所大和庁舎周辺で開催されました。みなさんの夢や願いが込められた花火が、長良川河畔と白雲山山頂から次々と打ち上げられ、見物客は光と音が織りなす芸術に酔いしれました。

8月7日
(木)

城山から美しい花火を打ち上げ

—郡上八幡城下町花火大会を開催—



「第34回郡上八幡城下町花火大会」が開催されました。吉田川では滝花火などの趣向を凝らした仕掛け花火や、全国的にも珍しい城山からの打ち上げ花火が、城下町の夜を鮮やかに彩りました。